

IPO銘柄 ファルテック (7215・東証2部)

コード	投資単位	公開株式数	仮条件 (上限 PER)	主幹事証券
7215	100株	公募: 34.75万株 売出: 56.0万株 (OA10.0万株)	3,750円~ 3,940円 (5.2倍)	大和証券



自動車の部品・用品・関連機器の製造販売を手掛ける

■ 事業内容

自動車部品事業、自動車用品事業、自動車関連機器事業が収益の3本柱。自動車部品事業は外装部品が中心で、ラジエーターグリルやマットガード、ホイールカバーなどの樹脂外装部品をはじめ、ドアサッシュ・メタル部品、ウインドウモールなどのモールディング部品などを手掛ける。自動車用品はディーラーを通じて純正用品として販売。フロアカーペットなどの内装品、フロントグリルなどの外装品、ケミカル用品などが中心。自動車関連機器ではサービス工場や整備工場で用いられる検査・整備用機器、タイヤ組み立て装置などの自動車製造用設備、非常用動力装置などのパワーシステムを手掛けている。13年3月期3Q累計の売上高構成比は自動車部品事業が52.3%、自動車用品事業は26.4%、自動車関連機器事業は21.3%。

■ 特徴

東証2部に上場していた橋本フォーミング工業が前身で、アルティアと共同持株会社を設立して04年に誕生。07年11月に投資ファンドが買い主体となってTOB(株式公開買い付け)を行い、非上場化していた。現在の筆頭株主は12年4月に出資を行ったTPR。主な販売先は日産自動車と日産車体で、2社合計の売上高構成比は半分程度を占める。

アナリストコメント

■ 定量分析

13年3月期の連結経常利益は前期比12.7%減の30億円を計画する。エコカー補助金打ち切りによる需要減と中国向け輸出減が打撃。ただ、足元では中国向けの需要が回復しているほか、為替市場の急速な円安によって事業環境が改善。業績回復期待が高まっている。

■ 定性分析

再上場案件はIPO(新規上場)マーケットで人気を集めづらい。ただ、同社は非上場時代に筆頭株主がTPRに変わっており、中・長期的な需給不安は乏しい。自動車部品株は為替の円安に恩恵を受けるセクターであり、既存市場では水準訂正が進んでいる銘柄が多い。

■ 需給状況

仮条件の上限で試算した市場からの吸収金額は約39.7億円。上場市場は初値買いが高まりづらい東証2部市場が予定されている。ただ、IPOマーケットは非常に好調であり、通常よりも多くの投資家が参戦に向かいそう。初値の下値不安はそれほど大きくなさそうだ。
(小泉健太)

■ 類似企業

ファルテック(7215・東②)	予想PER5.2倍 (仮条件上限)
河西工業(7256・東証1部)	予想PER13.7倍
タチエス(7239・東証1部)	予想PER8.2倍

■ 引受証券

大和証券、みずほ証券、野村証券、SMBC日興証券、三菱UFJモルガン・スタンレー証券、藍澤証券、SBI証券

業績・財務指標

	売上高 (百万円)	前年比 (%)	経常利益 (百万円)	前年比 (%)	純利益 (百万円)	前年比 (%)	EPS (円)	1株あたり 年間配当金(円)
11年3月期(実績)	70,218	13.7	1,383	黒転	2,245	黒転	758.2	0.0
12年3月期(実績)	75,555	7.6	3,435	2.5倍	1,309	▲41.7	485.2	0.0
13年3月期(会社予想)	72,600	▲3.9	3,000	▲12.7	2,000	52.8	765.0	130.0

	発行済み 株式総数(株)	総資産 (百万円)	純資産 (百万円)	資本金 (百万円)	BPS (円)	自己資本比率 (%)	自己資本当期 純利益率(%)
11年3月期	2,962,000	44,511	7,498	2,000	2,468.1	16.4	36.0
12年3月期	2,962,000	49,652	8,255	2,000	3,071.1	16.2	17.1

大株主上位 (上場前)

	氏名または名称	所有株式数(株)	所有割合(%)
1	TPR	1,700,000	54.94
2	MH CapitalPartners II, L.P. (常任代理人 みずほキャピタル パートナーズ)	560,000	18.10
3	ファルテック	347,579	11.23
4	广东时利和汽车实业集团有限公司	148,136	4.79
5	SRG Global, INC.	125,885	4.08
6	JCU	60,000	1.94
7	戸井田 和彦	22,900	0.74
8	高松 克弘	16,100	0.52
9	佐藤 正幸	12,500	0.40
10	渡辺 誠	11,800	0.38
10	三木 啓司	11,800	0.38

経営陣

役職	氏名
取締役社長(代表取締役)最高経営責任者	戸井田 和彦
取締役副社長(代表取締役)最高財務責任者	高松 克弘
取締役常務執行役員	三木 啓司
取締役常務執行役員	佐藤 達郎
取締役常務執行役員	加藤 浩
取締役	鈴木 宏明
取締役	山本 健一
取締役	富田 健一
監査役(常勤)	林 俊行
監査役(常勤)	渡辺 誠
監査役	原田 恒敏
監査役	林 孝光

モーニングスターIPOレポートの読み方

特 徴

モーニングスター IPO（※1）レポートでは、日本国内の取引所に新たに上場する銘柄を取り上げ、モーニングスターが位置する中立的な第三者としての立場から IPO に関する情報を提供いたします。ブックビルディング（※2）が始まる前にレポートを提供することにより、IPO への参加を検討している投資家にとって有用な情報となるでしょう。モーニングスター IPO レポートには、企業名・コード・公開株式数など基本情報やブックビルディング期間・申込期間など IPO 日程のほか、モーニングスターの担当アナリストによるコメントを掲載いたします。

※1 IPO (Initial Public Offering)：新規株式公開。

※2 ブックビルディング：引受証券会社が機関投資家などの意見をもとに決定した仮条件を投資家に提示し、投資家の需要がどの程度あるかを把握することによって、マーケットの動向に即した公開価格を決定する方法。一般的に需要積み上げ方式と呼ばれる。

項目説明

■ 事業内容

新規上場企業の事業概略を解説します。主要製品やサービスのほか、セグメント別の売上高構成比率などを記載。新規上場時の事業の状況や、先行きの見通しなども交えて分かり易くお伝えいたします。

■ 特徴

新規上場企業の設立経緯から現在の事業環境、ビジネスモデルや事業の強み、顧客動向、業績内容、海外展開、経営陣など様々な観点から特筆すべきエッセンスのみを抽出し、掲載いたします。

■ 定量分析

新規上場時に開示される前期、前々期の業績実績と今期の会社計画を用い、業績の成長性や収益性、財務安定性の面から新規上場銘柄を分析いたします。

■ 定性分析

新規上場銘柄が持つ事業の特性や事業環境、セクター動向などを踏まえ、定性的な評価をするほか、足元の株式市場の状況などを考慮して、マーケットから見た新規上場銘柄に対する見方なども掲載します。

■ 需給状況

公募・売り出しの株数と仮条件をふまえ、市場からの吸収金額を試算するほか、足元の新興市場の動向、類似企業の株価推移、ベンチャーキャピタルによる保有株放出の可能性なども考慮し、上場初日の需給状況を予想いたします。

■ 類似企業

新規上場企業と同じ業種に属する競合他社や類似企業を取り上げて PER を併記いたします。PER の水準は初値の参考指標として有効です。

本資料のご留意事項

- ・本資料は投資判断の参考としての情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。銘柄の選択、投資判断の最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。
- ・本資料は、SBI証券が、モーニングスター株式会社が信頼できると判断して作成したレポートを有償で提供を受けておりますが、その正確性、安全性等について保証するものではありません。本資料に掲載された意見は、作成日における判断であり、予告なしに変更される場合があります。
- ・本資料の著作権、知的所有権等一切の権利はモーニングスター株式会社並びに Morningstar.inc に帰属しますので、許可なく複製、転写、引用等を行うことを禁じます。

手数料およびリスク等について

国内株式取引の手数料

- ・株式取引にあたっては、所定の手数料がかかります（手数料はお客様の取引コース、取引チャネル、取引プランや売買代金等により異なることから記載しておりません）。詳しくは、SBI証券WEBサイトの当該商品等のページ、金融商品取引法に係る表示又は上場有価証券等書面等をご確認ください。

国内株式取引のリスク情報について

- ・国内株式の取引は、株価の変動等により損失が生じるおそれがあります。
- ・信用取引は、少額の委託保証金で多額の取引を行うことができることから、時として多額の損失が発生する可能性を有しています。
- ・信用取引の対象となっている株価の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、その損失の額が、差入れた委託保証金額を上回るおそれがあります。

留意点

- ・取引コースや商品ごとに手数料等およびリスクが異なりますので、契約締結前交付書面、上場有価証券等書面、ウェブサイト、等をよくご確認ください。または最寄の取扱店までお問い合わせください。
- ・最終的な投資判断は目論見書の内容をご確認ください。目論見書はSBI証券のホームページで入手いただけます。

商号等：株式会社 SBI証券 金融商品取引業者
登録番号：関東財務局長（金商）第 44 号
加入協会：日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会